



どうする



防災

2024年4月号外
和合町自主防災隊

浜松まつりが近づいてきました。

3日4日5日に行われる浜松まつり。その人出は、コロナ以前は3日間で100万人でした。

最近参加者が減少していますが、それでも大勢の人が集まります。

今年、お正月の能登半島地震以降、千葉、青森、岩手、栃木、宮崎、愛媛、高知など日本中で震度5以上の大きな地震が多発しています。地震はいつ来るかわかりません。

もし、大勢の人が集まる浜松まつりの最中に大きな地震が起こったら、皆さんパニックに陥ってしまうでしょう。そうならないための「**どうする防災！！**」です。

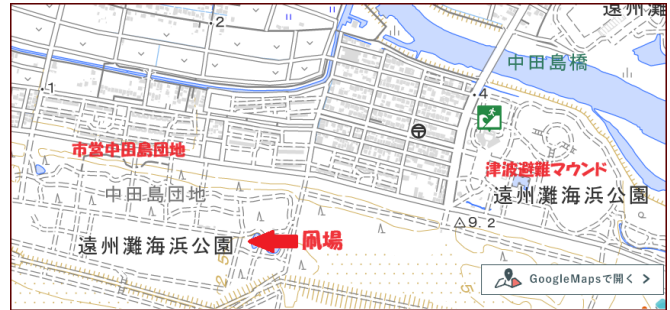
お祭りに出かける前に地震が起こったらどうするかを学んでおきましょう。

「**凧場にいるとき大きな地震が起こったら…**」

- ① 会場内で放送あり。「緊急地震速報」が一斉配信されます。(あなたのスマホが鳴ります)
- ② 津波が予想される場合地震発生後3分を目安に「大津波警報」「津波警報」が配信
- ③ サイレン吹鳴:「大津波警報」3秒吹鳴2秒休止を9回、「津波警報」5秒吹鳴6秒休止を9回
「津波注意報」10秒吹鳴2秒休止を9回

- ④ 沿岸部にいる人はただちに避難
遠州浜海浜公園津波避難マウンド(高台)
市営遠州浜団地(津波避難ビル)
※中田島の凧場は沿岸部です。

大きな揺れを感じたら、慌てず避難しましょう。



「**街にいるときに大きな地震が起こったら…**」

- ① 揺れを感じたら、まず自分の身を守りましょう。
- ② 大勢の人がいるので落ち着いて行動しましょう。
- ③ 頭を守りながら公園や駐車場などの広い場所に避難し、その後、緊急避難場所に避難。

※緊急避難場所は、主に学校のグラウンドや公園です。

案内の看板以外にも、浜松市防災ホットメール、防災マップにて確認できます。

「**お祭りに参加される前にやっておいてほしいこと…**」

- ① 遠州浜海浜公園津波避難マウンドの場所、市営中田島団地の場所を確認しておく。
- ② 家族との連絡方法をあらかじめ確認しておく
- ③ いざという時のためのお水は必ず携行。

※「大津波警報」が発令されたら、国道1号線は通行止めになります。

車での移動は困難になるということも知っておいてください。